

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成26年>>

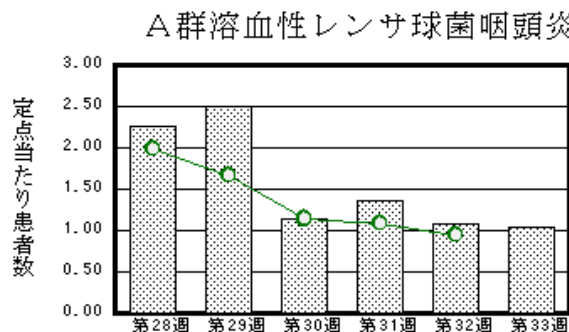
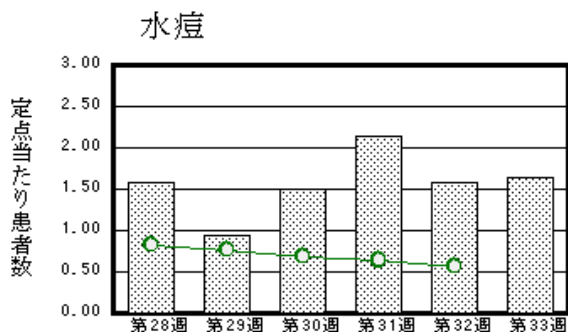
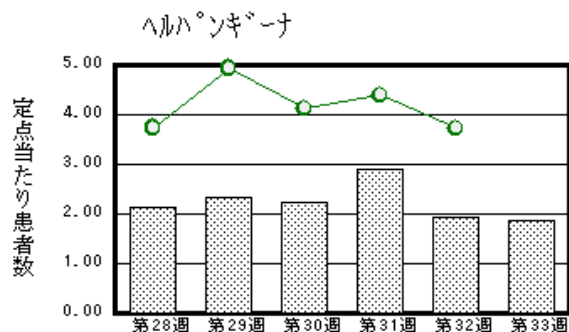
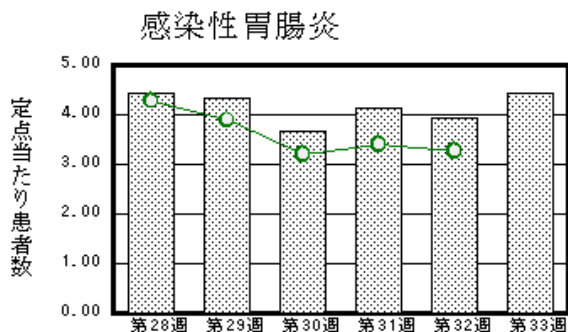
<週報> 第33週 (平成26年 8月11日～8月17日)

発行日：平成26年8月20日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎98名(4.45名) ②ヘルパンギーナ41名(1.86名) ③水痘36名(1.64名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎23名(1.05名) ⑤流行性耳下腺炎22名(1.00名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(98名) ②ヘルパンギーナ(41名) ③水痘(36名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(23名) ⑤流行性耳下腺炎(22名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は増加しました(3.95名→4.45名)。地域別にみると、福井地区8.71名、二州地区3.67名、丹南地区3.00名、坂井地区2.33名、若狭地区1.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は41名です。定点当たり報告数は減少しました(1.95名→1.86名)。地域別にみると、若狭地区3.00名、丹南地区2.20名、二州地区2.00名、福井地区1.71名、坂井地区1.33名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(1.59名→1.64名)。地域別にみると、福井地区2.86名、若狭地区2.00名、丹南地区1.40名、坂井地区1.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は23名です。定点当たり報告数は減少しました(1.09名→1.05名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、二州地区2.67名、若狭地区1.00名、坂井地区0.67名、福井地区0.43名、丹南地区0.40名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2014年第31週号(7月28日～8月3日)要点

発生動向総覧	<第31週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆病原体情報<速報記事>エンテロウイルス感染症疑い患者からのパレコウイルス検出の増加—大阪府—/生後3か月未満の乳児におけるヒトパレコウイルス感染症の発生/新潟県におけるヒトパレコウイルス3型感染症の患者報告の急増</p> <p><分離・検出状況>EHEC/VTEC分離状況/麻疹ウイルス分離・検出状況/パレコウイルス分離・検出状況/A型肝炎ウイルス分離・検出状況/RSウイルス分離・検出状況</p> <p>◆海外感染症情報 フィリピンにおける麻疹の発生状況について/世界におけるインフルエンザの流行状況について/西アフリカにおける2014エボラ発生に関する国際保健規則緊急委員会会合についてのWHO声明(概要)/西アフリカでエボラ出血熱が発生しています</p> <p>◆その他 西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱の流行に関するリスクアセスメント</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核2名の報告がありました。

(なお、結核は第28週に1名、第32週に1名の報告がありました。)

3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
血清型	O157	
主な症状	腹痛、水様性下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成26年	福井県	有症者 21名、無症者 12名
	全国	1,789名(8月3日現在)
平成25年同時期届出累計	有症者 3名、無症者 0名、全国 1,626名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成26年 第33週 平成26年8月11日(月)～平成26年8月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(32週)
インフル エンザ' (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ' を除く)									101 0.02
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	1 0.14						1 0.05	4 0.18	551 0.18
	咽頭結膜熱	4 0.57		2 0.67				6 0.27	3 0.14	1695 0.55
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	3 0.43	2 0.67	8 2.67	2 1.00	6 3.00	2 0.40	23 1.05	24 1.09	2923 0.95
	感染性胃腸炎	61 8.71	7 2.33	11 3.67	2 1.00	2 1.00	15 3.00	98 4.45	87 3.95	10077 3.26
	水痘	20 2.86	3 1.00		4 2.00	2 1.00	7 1.40	36 1.64	35 1.59	1747 0.57
	手足口病	7 1.00	1 0.33			2 1.00	3 0.60	13 0.59	6 0.27	3125 1.01
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		546 0.18
	突発性発しん	3 0.43	2 0.67		1 0.50	1 0.50	6 1.20	13 0.59	12 0.55	1930 0.63
	百日咳									52 0.02
	ヘルパンギー ナ	12 1.71	4 1.33	6 2.00	6 3.00	2 1.00	11 2.20	41 1.86	43 1.95	11485 3.72
流行性耳下腺 炎	6 0.86		3 1.00	2 1.00	8 4.00	3 0.60	22 1.00	27 1.23	1033 0.33	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				8 0.01
	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33		513 0.77
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	21 0.04
	マイコプラズマ肺 炎		*						1 0.17	112 0.24
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									4 0.01
インフルエンザ (入院患者数)										

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第33週 平成26年8月11日(月)～平成26年8月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				1								～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				6	1	2		9		3		～11ヶ月								
1歳		1歳		1	1	11	5	4		3		17	2	1歳								
2歳		2歳	1	2		7	12	4		1		8	2	2歳								
3歳		3歳		2	4	6	6	1				5	2	3歳								
4歳		4歳		1	6	14	7	2	1			4	5	4歳		1						
5歳		5歳			4	13	1					4	2	5歳								
6歳		6歳			4	3	1							6歳								
7歳		7歳			1	4							5	7歳								
8歳		8歳				9	1						3	8歳								
9歳		9歳			1	2	1							9歳								
10～14歳		10～14歳			1	14							1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	3								15～19歳								
20～29歳		20歳以上				5	1							20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳				1				
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	1	6	23	98	36	13	1	13		41	22	合 計		1		1				
前期計		前期計	4	3	24	87	35	6		12		43	27	前期計				1	1			
当期間/前期	***	当期間/前期	0.25	2	0.96	1.13	1.03	2.17	***	1.08	***	0.95	0.81	当期間/前期	***	***	***	1		***	***	***
増減数		増減数	-3	3	-1	11	1	7	1	1		-2	-5	増減数		1			-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患